

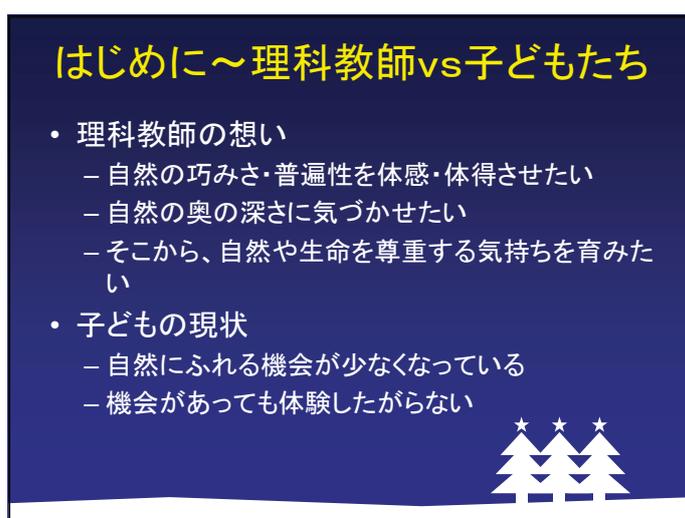
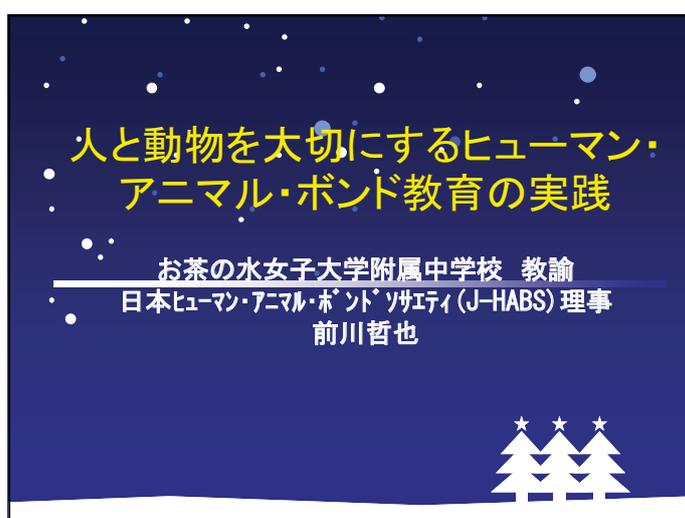
---

## 人と動物を大切にするヒューマン・アニマル・ボンド教育の実践

### Practicing Human-Animal Bond Education that Values People and Animals

前川哲也 お茶の水女子大学附属中学校 教諭(理科)/  
NPO 法人 日本ヒューマン・アニマル・ボンドソサエティ (J-HABS) 理事/ 気象予報士/ 環境カウンセラー(市民)  
Tetsuya MAEKAWA Science Teacher, Junior High School of Ochanomizu University  
Director, NPO Japan Human Animal Bond Society (J-HABS) /  
Meteorologists / Environment Counselor (Citizen)

---



## 子どもと自然を結ぶ

- 子どもたちにとって「関心のある身近な自然」とは？
  - コンパニオンアニマルに注目
    - 飼っていれば世話もしなければならない
    - 「生物」として意識されている
  - HABという概念
    - 生命尊重という理科教育が目指すテーマと合致



コンパニオンアニマルとの  
HABをスタートに、自然を  
大切にする気持ちを育む  
授業ができないだろうか？



## 「つなぐ科」

- 教育研究による新教科「つなぐ科」にて2年間実施
- 「つなぐ科」は自分と学校での学びと社会生活をつなぐ目を育てる教科
- HAB教育は人と動物を「つなぐ」教育であり、相性がよさそう



## 1年目の実践

- 中学1年生4クラス133名が対象
- 「生命」「生きている」ことを体感・体得することを目指す
- 4回の授業
  - 生きているって何だろう
  - 自分は生きているよね？
  - 生きていることを実感しよう
  - 生きているから大切なんだ



## 第1回 生きているって何だろう

- 動物や植物にふれあった体験を出し合う
- 「生き物」と生きていないものとの違いを考える
  - 「生きている」の定義って難しい
  - だから体験的に感じ取っていきこう！



## 第2回 自分は生きているよね？

- お湯の温かさと動物の温かさの違い
  - お湯は冷める
  - (恒温)動物はずっとあたたかい
- 聴診器を使ってみよう
  - 自分の心臓の鼓動を聴いてみる
  - 機械の音、水の流れる音、木の音などを聴く



## 第3回 生きていることを実感しよう

- 初めての動物とどう接するか
  - 子どもたちの考えを専門家にぶつけてみる
    - いいと思ったことが実はよくないことも
- イヌの心臓の鼓動を聴いてみよう！



## 第4回 生きているから大切なんだ

- 3回目までの活動を写真やビデオで振り返る
  - イヌを前に、笑顔が多い
- 生きているって( )
  - あたたかい 未来がある すばらしい
  - ハートがあること 心のぬくもりがあること
- 命って( )
  - 一つしかないもの 虹のよう 感じること
  - みんなで守っていくもの



## 2年目の実践

- 1年目の実践では参加意識が高く、深く生命について考えることができた。
- 一方、自分の視点で動物を見ることが多く、動物(相手)の視点をもたせたい。
- 「人と動物の関係」に注目した授業を展開。
- 3回の授業
  - 野生動物はペットではない
  - ペットとの死別
  - 動物を悪者にしない



## 第1回 野生動物はペットではない

- 授業展開
  - ライオンを飼えない理由
  - イヌやネコはどうして飼えるのか
  - 動物園はどうなの？
- 指導上の工夫
  - 明確なメッセージ性
  - 理科の授業との連携



## 第2回 ペットとの死別

- 教材
  - 「ぼくはネコのバーニーが大好きだった」
  - 「ずっとずっとだいすきだよ」
  - 共通点と相違点
- 指導上の工夫
  - 生徒の自由な感想を引き出す
  - それに対する教師のフォロー



## 第3回 動物を悪者にしないために

- J-HABSのインストラクターを迎えて
  - 近くではいけないこと
  - さわってはいけないときは？
  - 一人歩きのイヌに出会ったときは
- 動物(相手)の視点を  
繰り返し示す



## まとめ

- HAB教育のメリット
  - 子どもたちの関心が高い
  - 楽しく授業ができる
  - 生命について深く考えることができる
- HAB教育のポイント
  - 既習内容の活用
  - 相手(動物)側の視点の提示

